



元気になれる！ ～ことばのシャワー～

本格再開から2週間経ちました。全員そろっての6時間授業です。そして、授業時数確保のため、水曜日と金曜日は、7時間授業を実施します。暑さもだんだんと本格的になってきましたね。部活動も1時間程度から、段階的に再開しています。1年生は、少人数に分かれて2週間かけて部活体験を行っています。生徒による清掃も今週から始まりました。

ようやく、学校の大部分は再開しました。しかし、感染対策については、油断してはいけません。手洗い・消毒の徹底・マスク着用や三密を避けるなど予防は引き続き徹底しましょう。

また、天気予報でも例年以上の猛暑が指摘されています。暑さ対策も忘れず、水分補給を忘れずにするなど、熱中症予防も心がけましょう。元気が一番大切です。

さらに、体の元気も大切ですが、心の元気も大切です。心が元気になるには、どうすればよいでしょうか。私は、良い(プラスの)言葉のシャワーを浴びると人は元気をもらえて、力が湧いてくると信じています。言葉のシャワーを浴びるといっても…と思う人がいるかもしれません。

最近、私はものすごく素晴らしい言葉のシャワーを浴びて、とっても元気になりました。それは、6月22日(月)生徒会の任命式での生徒会執行部の5人の言葉です。放送による任命式のため、執行部の5人が、原稿を手に持ち、それぞれの言葉を話してくれました。マイクに向かって自分の声が届いているのかもわからず、見えない相手に向かって話すことはとても難しいです。それでも、自分の思いを素直に一生懸命に話しました。3年生になった5人の成長に、うれしく感動しました。素晴らしい言葉のシャワーでした。頑張れる、そう思いました。そして、力が湧いてきました。

皆さんの身の回りにも、素晴らしい言葉のシャワーがたくさんあります。「大丈夫?」「いける?」「おはよう。」「また、明日ね。」短くても、元気が出る言葉。心が温かくなる言葉。そんな言葉で、元気をもらった人は、誰かに元気になれる言葉をかけてあげてください。

(織田 容子)

～今後の予定～

月日	予定	期間
6/29(月)	教育実習開始	～7/10
7/8(水)	期末テスト1週間前	
7/14(火)	給食終了	
7/15(水)	期末テスト	～17(金)
7/20(月)	昼食必要	～31(金)
8/3(月)	午前授業・午後懇談会	～6(木)
8/7(金)	1学期 終業式	
8/8(土)	夏季休業開始	～16(日)
8/17(月)	2学期始業式・午前授業	～25(火)
8/24(月)	3年第1回学力診断テスト	～25(火)

- 臨時休業に伴う授業数確保のために夏休みを短縮します。
- 給食場には空調設備がなく、今年度、設置工事をします。7/20(月)～31(金)の8日間、昼食の準備をお願いいたします。
- 2学期の給食開始日は、決まり次第お知らせします。
保護者の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、よろしく願います。

PTA からのお知らせ～2020 年度の議決について～

PTA会員のみなさま、いつも本会の活動にご協力いただきまして、まことにありがとうございます。

今年は、感染症予防のため、6/26(金)の全委員会をもって総会にかえさせていただきます。

以下に、全委員会の議決結果についてお知らせいたします。

1. 定足数 276 名 出席 54 名 委任状 210 通
上記により当該委員会は成立いたしました。
2. 議決事項
 - ①平成31年度 PTA決算報告
 - ②2020 年度 PTA予算案
 - ③規約改正案

以上、ご承認をいただきました。総会資料をご確認ください。

本年度は、このようなスタートとなりましたが、例年に変わらず、皆様方のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

田尻町立中学校PTA

～花を育てよう！！～

花壇には今、たくさんの花が咲き始めました。マリーゴールドは、先週あたりから花を咲かせはじめました。ひまわりもぐんぐん伸びています。皆さんの学校再開に合わせ、少しでも明るく過ごしてもらいたいと



が中心に花壇を運営します。

いう思いから、花壇にいろんな花を植えました。花によって季節を感じることができ、花の生命力から力をもらっている自分がいます。毎日の学校生活の中で、ぜひ、花の成長を見てください。今後は生活委員



(裏橋 慶一)

令和 2 年度 前期生徒会役員 就任あいさつ

生徒会 会長

今回、前期生徒会 会長を務めます、
今年度は例年と違い、家で過ごす時間が多かったと思います。そこで私は、皆さんに心がけてほしいことが2つあります。

1つ目は、「当たり前を当たり前だとは思わず、どんなに小さなことでも感謝すること」です。毎日学校に行き、授業を受けたり、友達と話したりする…。そんな当たり前の日常は簡単に崩れてしまうものだと、休校期間中に学びました。だからこそ、普段からたった一言「ありがとう」と伝えることが大切なんだと思います。

2つ目は、「仲間を大切にすること」です。私たちの周りには、同じ学年の仲間や部活動の先輩・後輩など、たくさんの支えてくれる存在がいます。私たち3年生はもちろん、1年生や2年生の皆さんも、その仲間たちと過ごせる時間は無限にあるわけではなく、限られているのです。その時間を大切に、全力で中学校生活に取り組んでください。

さて、初めての臨時休校で、なかなか登校することができなかった中学校もついに本格的にスタートしました。1年生の皆さんは環境が大きく変わりましたね。小学校時代にはなかった行事や3年間活動する部活動など、中学校では様々な経験をすることができます。3年間この校舎でいろいろなことを学び、経験してください。

2年生の皆さんは、去年とは違い、後輩を持つ先輩という立場になりました。これからは部活動などで1年生と関わる機会が多いと思います。去年1年間で学んだことを最大限に発揮して頑張ってください。

そして、私たち3年生は最高学年となり、受験生です。勉強にも一生懸命取り組まないといけません。今年度は私たちが中学校で参加する最後の行事が多くあります。後悔ないように楽しく全力で取り組みましょう。

これから先、今までとは違う形の行事や学校生活になると思いますが、私たちの力で、明るくて元気な、そして笑顔であふれる中学校にしていきたいと思います。

生徒会 副会長

今年度前期生徒会 副会長を務めます、
今年度の生徒会活動では、コロナウィルスが流行していたため生徒会役員として重要な卒業式・入学式など他にもたくさんの行事がなくなってしまう、とても心残りでした。そんな中、先生から声をかけていただき、もう一度生徒会役員として活動できる機会ができて、うれしく思います。

新しく田尻中学校に入学した1年生、後輩という存在ができた2年生、最高学年・受験生になった3年生、それぞれが成長できるきっかけがたくさんある1年だと、私は思います。そんな、可能性にあふれる皆さんの1年をよりよくするために、田尻中学校の全生徒が学ぶ場面、楽しむ場面の切り替えができ、精一杯力が出せる、そんな学校を目指したいです。

すこしでも田尻中学校の役に立てるように、昨年以上に意気込んでいますのでよろしくお願いします。

生徒会 副会長

今回、前期生徒会 副会長になりました、
今年度はコロナウィルスの影響で、やり切れないまま終わってしまったので、前期では生徒会活動をやり切って良い終わり方で次の後期にバトンを渡せるように頑張っていきたいと思います。

そのために、昨年度以上に、あいさつ運動や町内の清掃活動などに全力で取り組み、さらに自分たちだけでなく、友だちやクラスメイト、そして、田尻中学校全体がより良い学校を目指して協力できるようにみんなを巻き込んでいこうと思っています。

先週から学校が本格的に再開しましたが、みなさんはどう感じていますか。僕はとてもうれしいです。毎日友だちと話し、笑い合う。ただそれだけのことが幸せに感じます。この先学校に来ることが当たり前になっても、この気持ちを忘れないでおこうと思います。みなさんも、今の気持ちを忘れないでください。一緒により良い学校を作りましょう。

生徒会 会計

前期生徒会 会計を務めます、

僕は人前で話すのが不得意で、生徒会活動に取り組む中でそれを克服することが昨年度の目標でした。しかし、大きな行事ができなかったため、話す機会に恵まれずとても残念でした。僕の目標はまだ達成されていません。

だからこそ今年度は、昨年以上に全力で生徒会活動に取り組み、声を大きく出して、ハキハキと、人前で堂々と話せるように頑張りたいです。

僕は今、世界がこんな状況だからこそ、自分の目標を持って、前向きな気持ちで学校生活を送ろうと思います。みなさんも目標を持ってください。小さなことでもいいと思います。自分が少し頑張れば達成できそうな目標にしましょう。目指すものがあれば、人は成長できると僕は信じています。目標に向かう人は、輝いて見えます。みんなが輝く学校にしましょう。

生徒会 書記

前年度後期から書記として続投することになりました、
です。前年度は新型コロナウィルスによる影響で、3月から6月まで生徒会としての活動ができていないので、今年度はいろいろな活動ができたらいいなと思っています。

例えば、清掃活動はまだ1、2回しかできていません。そして、清掃に参加している人もまだまだ少ないと感じています。そのため、もっとこの活動に参加する人が増えるような取り組みをしたいと思っています。

また、皆さんが持つ学校に対しての意見や要望を取り入れる意見箱の設置、あいさつ運動の充実など、前年度にできなかった事、やりたかったことをしていきたいです。

ところで、皆さんは、このような言葉を聞いたことがありますか。
「報いのない日々にも、たゆまず努力を続ければ、やがて手にする見返りがその分大きくなるものだ。」

これは、ラルフ・エマーソンという人の言葉です。僕はこの言葉を聞いて、生徒会の活動にも言えることだなと思いました。どの活動をするにしても、継続することによって徐々に成果が出ると思います。そのため、清掃活動などを少しずつでもずっと継続してやっていきたいです。最後に、生徒会活動を継続してできるという機会を生かして、今年度、精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。



幸せを感じる力…見えない人の心を見ようとする力

学校が本格再開して2週間が経ち、すっかり本来の生活にもどってきました。引き続き注意を払いながらの活動が今後も求められます。私たちに必要なのは、休校期間に感じた「大切な事」を心に持ち続け、日々の生活の中身を、これまでよりも厚みを持たせることです。

そこで、あらためて、思い出してほしいことがあります。

皆さん、分散登校が開始された5月中旬以降、久々に学校に来て何か気づいた事はないでしょうか。

休校期間中、各教室では、机・イス・棚・黒板・配膳台・蛍光灯・窓枠に至るまで、何時間もかけて、数日にわたって清掃が行われました。1年生が過ごす階では、教室・廊下が新しくペンキで塗られ、非常に明るい印

象になりました。多くの物品が整理され、建物は古くとも、新しい先生のもと、新たな気持ちで生徒と活動したい気持ちのあらわれなのです。

一方、グラウンドもきれいに整備されています。4月下旬、土を補充し、多くの先生方で整地しました。この3ヶ月半、グラウンドには草がほとんど生えていません。毎日トンボが掛けられ、グラウンドの凹凸が解消されました。グラウンド周辺の雑草も刈り取られ、体育館そばの畑には先生と生徒によって作物が植えられ、大きく育っています。花壇には色鮮やかな花々が植えられ、毎日の水やりによって、生き生きと輝いています。

この日常を取り戻すまでに、様々な人々の支え・努力・心づかいがありました。「時間があればやって当然…」と思えばそれまでですが、感じてほしいのは「どのような思いが込められているか…」ということです。きれいな校舎や花壇の花々、整然としたグラウンドは、誰のどのような思いが…

「少しでも子どもたちを明るく迎えたい…」

「きれいな花を見て、少しでも心が和らいでくれたら…」

「皆が登校した時、きっちり整地されたグラウンドを見せたい…」という先生方の思いが込められているのです。

さまざまな思いが「形」や「行為」となって現れます。その形や行いから、人の思いを想像しましょう。私たちは目に見えるものから、見えない人の心を見る力を養う必要があります。見えない人の心を見るとは…、それは相手の立場に立ち、相手の気持ちを想像することです。自分に向けられた思いを知り、感じる…それが「感動」であり、「感謝」です。思いに「ありがたい」と思うからこそ、それに「応えたい」と思う。しんどい場面でも頑張れるのは「感謝におくいたい心」があるから。これが人間のあるべき行動の原点ではないでしょうか。アスリートや世界で活躍する人の多くは、「支えてくれる人のために頑張ることが行動の大きな原動力となる」と答えています。

7月に入り、暑さもさらに増してくると、疲れがたまり、学習に集中することが難しい時もあると思います。人によって性格や体力が違うように、心や体がしんどくなる時期や悩みの内容は違います。自分にゆとりがあっても、誰かが苦しんでいるかもしれません。それに気づいたら、声をかけ、支えてあげてください。

また、自分がしんどい時は、一度立ち止まって周りを見渡してください。あなたのために家族や仲間・先生がずっと支えてくれているはず。整備されたグラウンド・花壇、清掃の行き届いた校舎、掲示物…。言葉を発しないものであってもあなたを見守る人の心が込められています。家庭で毎日出される食事、洗濯され丁寧にたたまれた衣服、小さなことに思えるかもしれませんが、このような気づきが出来ると、自然と「ありがたい」と感じるようになります。これが「幸せを感じる力」ではないでしょうか。

要は、心の持ち方1つなのです。周囲の支えに気づき、素直に感謝できる。目に見えるものだけで一喜一憂するのではなく、見えないものから人の心を見ようとする心を育てたいものです。

(子ども支援コーディネーター 横井武志)